

平成27年度 建設交通部 運営目標

※ 数値目標は＜ ＞囲みで表示

運営目標				達成区分	達成状況(数値目標の実績・達成率 未達成の要因・理由)
1	頻発する集中豪雨に備えた治水対策・土砂災害防止対策を、国や市町村と連携しながら府内全域で推進するとともに、警戒避難体制の整備を支援します。				
中期計画	府民安心の再構築	暮らしの安心	地震、津波、風水害等による被害が軽減されること		
①	集中豪雨による浸水被害の防止・軽減を目的とした流域全体での総合的な治水対策を推進します。 ・福知山市街地の総合的な治水対策として、直轄由良川床上浸水対策特別緊急事業の促進支援及び弘法川・法川床上浸水対策特別緊急事業の着手 ・安祥寺川、四ノ宮川の総合的な治水対策計画の策定に向け、京都市との検討会を継続実施 ・堂の川（木幡池）の治水対策について、国、府、宇治市の三者で協議を行い、計画案を取りまとめる ・近年流域で浸水被害が発生した河川で、国、府、市など関係機関と協議を行い関係者の合意が図られた地域で、総合的な治水対策の検討に着手 ・京都府宇治総合庁舎の貯留浸透施設の工事完了 ・天神川上流（京都市北区衣笠開き地区）の環境整備のため、国や京都市との連携のもと、引き続き、空き家の撤去等、地元等との協議と協力を得ながら、適正な管理のための取組を推進 ・排水ポンプ車の機動的な運用開始 ・城陽排水機場の耐水性調査の完了			○	・福知山市街地の総合的な治水対策 直轄事業：国において排水機場整備等着手、弘法川、法川：護岸工事等に着手。 平成26年に大規模な浸水被害が発生した由良川流域（福知山市域）で国・府・市の実務担当者による総合的な治水対策推進調整会議を5回開催し、各機関の課題、調整事項、事業進捗状況等を確認。 ・安祥寺川、四ノ宮川 対策内容について京都市と7回協議、府市懇談会(H27.9.8) ・堂の川(木幡池) 国・府・市三者で地元説明(H27.6)、役員経過説明(H27.12)、計画案に対する地元意見を踏まえ三者で検討中 ・高野川(舞鶴市)で検討に着手 ・宇治総合庁舎貯留浸透施設：年度末工事完了 ・天神川上流環境整備 国、京都市及び府で構成する協議会を開催するなど関係機関と連携を図っており、平成27年度には空き家を7戸撤去したところで、引き続き、居住者等と意見交換しながら取組を推進 ・排水ポンプ車運用開始(H27.8) 実績 事務所待機 2回(H27.8、9) 現地(犀川)待機(H28.2～3) ・城陽排水機場の耐水性調査完了
②	由良川流域の治水対策を促進します。 ・直轄由良川下流部緊急水防災対策及び由良川緊急治水対策の促進支援 ・由良川国直轄事業の進捗と合わせた府管理河川や河川整備と併せて行う道路の整備 〔河川〕相長川・大谷川（福知山市）・大砂利川の整備推進、八戸地川の緊急水防災対策関連工事の完了 〔道路〕石原停車場戸田線（戸田橋）・舞鶴綾部福知山線（川北工区・私市橋）・綾部大江宮津線（大雲橋）・国道175号（阿良須）・舞鶴福知山線（南有路）の整備推進 ・福知山市街地の総合的な治水対策として、直轄由良川床上浸水対策特別緊急事業の促進支援及び弘法川・法川床上浸水対策特別緊急事業の着手【再掲】			○	・直轄由良川 国において工事実施 用地取得等の支援実施(府土地開発公社) ・由良川国直轄事業関連整備 〔河川〕直轄事業と合わせた府管理河川の整備 相長川：工事実施 大谷川：河道掘削工事実施 大砂利川：福知山市と工事内容調整中(圃場整備の計画遅れ) 〔道路〕石原停車場戸田線(戸田橋)など6箇所事業推進中 ・福知山市街地の総合的な治水対策 直轄事業：排水機場整備等実施中 弘法川、法川：護岸工事等に着手
③	桂川流域の治水対策を促進します。 ・桂川上流圏域の府管理河川（桂川（亀岡）、園部川、本梅川等）の治水対策の推進 ・台風18号等災害対策を踏まえた桂川上流圏域河川整備計画案の作成 ・直轄桂川緊急治水対策などの促進支援 ・直轄桂川嵐山地区の治水対策促進支援			△	・府管理河川 桂川(亀岡)、園部川、本梅川で工事実施 ・桂川上流河川整備計画 計画案作成中 【未達成要因・理由】 下流嵐山の進捗に合わせた段階整備と上流域における総合的な治水対策を引き続き検討する必要があるため ・直轄桂川緊急治水対策 国において工事実施 【未達成要因・理由】 府の支援対象なし ・直轄桂川嵐山地区 国・府・京都市が連携し、計画案の地元調整実施(事務局として参画)

平成27年度 建設交通部 運営目標

※ 数値目標は＜ ＞囲みで表示

運営目標		達成区分	達成状況(数値目標の実績・達成率 未達成の要因・理由)
達成手段 (数値目標)	④ 宇治川流域の治水対策を促進します。 ・古川床上浸水対策緊急特別事業による国道24号上流工区の事業推進 ・宇治川圏域河川整備計画の変更に向けて以下の点について検討を進める 安祥寺川、四ノ宮川の総合的な治水対策計画の策定に向け、京都市との検討会を継続実施【再掲】 堂の川(木幡池)の治水対策について、国、府、宇治市の三者で協議を行い、計画案を取りまとめる【再掲】 ・弥陀次郎川天井川区間河床切下完了、戦川用地買収推進、志津川災害関連事業の完了 ・直轄宇治川塔の島地区等の河川改修、天ヶ瀬ダム再開発事業の促進支援 ・「京都府淀川水系流域自治体会議」において、淀川三川(直轄管理)の河川整備について市町村と情報共有を図るとともに、「直轄ダム事業の検証に係る検討」などの京都府意見の集約や意思統一を実施	○	・古川床上浸水対策緊急特別事業 用地買収等説明会、用地買収実施。上流区間一部工事着手。 ・宇治川圏域河川整備計画変更に向けた検討 安祥寺川、四ノ宮川 対策内容について京都市と7回協議、府市懇談会(H27.9.8) 堂の川(木幡池) 国・府・市三者で地元説明1回、役員経過説明1回、計画案に対する地元意見を踏まえ三者で検討中 ・弥陀次郎川天井川区間:河床切下工事完成(H27.5)、戦川:用地買収実施、志津川:災害関連事業完了 ・直轄宇治川塔の島、天ヶ瀬ダム再開発 国において工事実施(府の支援対象なし) ・「京都府淀川水系流域自治体会議」2回開催し、市町村と情報共有、連携
	⑤ 木津川流域の治水対策を促進します。 ・堤防補強等の直轄河川改修の促進支援 ・川上ダム建設の促進支援	△	・直轄河川改修 国において工事実施 ・川上ダム 水資源機構において県道の付替工事実施や本体の測量設計実施 【未達成要因・理由】府の支援対象なし
	⑥ 台風18号や南部豪雨により被害を受けた天井川の治水対策や、被災した箇所土砂災害防止対策などを重点的に実施します。 ・弥陀次郎川天井川区間河床切下完了【再掲】 ・天井川の護岸、河床構造物や堤体の抜本的な補強対策の推進 ＜・長江(宮津市)など13箇所の土砂災害防止対策を推進、志津川(宇治市)、池の尾川(宇治市)2箇所の対策完了＞	○	・弥陀次郎川天井川区間 河床切下工事完成(H27.5) ・天井川の護岸等抜本的補強対策 三俣川、七谷川、青谷川、長谷川で護岸等補強対策工事実施 ・土砂災害防止対策 ＜13箇所対策推進、2箇所完了(100%)＞
	⑦ 災害復旧事業を早期に完成させます。 ＜過年発生災害未完成箇所346箇所のうち315箇所の復旧工事完了を目指す (②実績 25年度工事着手330箇所完了、207箇所発注)＞	◎	＜災害復旧工事完成 325箇所(103%) 25年災81箇所・26年災244箇所完成＞
	⑧ 暮らしの安心を支える基幹的な河川整備、近年浸水被害が発生した河川のネック箇所解消等、地域の防災対策を推進します。 ・暮らしの安心を支える河川整備推進 ＜福田川、加悦奥川、牧川、桂川、高屋川、古川(井川)、防賀川、赤田川等 18河川＞ ・地域の防災対策推進 ＜田原川(南丹市)、犀川(綾部市)、和久川、河辺川、鳥取川、小西川等 11河川＞ ・二級竹野川水系、高野川水系については基本方針策定及び河川整備計画案作成	○	・暮らしの安心を支える河川整備 ＜福田川等、18河川における河川整備工事実施(100%)＞ ・地域の防災対策 ＜鳥取川等、11河川における河川整備工事実施(100%)＞ ・基本方針策定及び河川整備計画案作成 竹野川水系:河川整備基本方針策定(H27.8)、河川整備計画作成(H28.3) H28年度内に計画策定予定 高野川水系:河川整備内容を舞鶴市と調整中 府市調整会議2回実施実施(高潮対策、市下水道対策との調整)

平成27年度 建設交通部 運営目標

※ 数値目標は< >囲みで表示

運営目標		達成区分	達成状況(数値目標の実績・達成率 未達成の要因・理由)
⑨	暮らしの安全を支える土砂災害対策工事を推進します。 <・90箇所に対策推進し、9箇所に対策完了 被災箇所等の保全対策：英サ谷川（南丹市）など41箇所の対策推進 宮垣川（福知山市）など4箇所に対策完了 要配慮者利用施設の保全対策：花尻川（京都市左京区）など13箇所に対策推進【一部再掲】 宮ノ谷川（舞鶴市）など2箇所に対策完了 避難所の保全対策：切山（笠置町）など27箇所に対策推進【一部再掲】 ヲク川（伊根町）など4箇所に対策完了【一部再掲】 公共施設及び集落の保全対策：北川（京都市西京区）など18箇所に対策推進>	○	土砂災害対策工事 <・90箇所に対策推進、8箇所に対策完了(89%) ・被災箇所等保全対策：41箇所対策推進、3箇所完了(75%) ・要配慮者利用施設の保全対策：13箇所対策推進、2箇所完了(100%) ・避難所の保全対策：27箇所対策推進、4箇所完了(100%) ・公共施設及び集落の保全対策：18箇所対策推進(100%)>
⑩	緊急輸送道路等の整備を推進します。 ・緊急輸送道路の整備 <国道163号(北大河原BP)、国道178号(蒲入BP)の2箇所完了、国道178号(上野平BP)、国道307号(奥山田BP)、国道423号(法貴BP)、小倉西舞鶴線(白鳥トンネル)、綾部宮島線(脇谷BP)等12箇所事業推進、国道178号(袖志、カマヤ工区)、国道307号(市辺～奈島)、園部平屋線(船岡～殿田)、御陵山崎線(Ⅲ工区)5箇所の事業着手> ・災害時孤立集落解消のための道路防災対策 <京都広河原美山線(佐々里～田歌)等2箇所完了(全体40箇所のうち35箇所完了[88%])> ・由良川下流部緊急水防災対策事業及び由良川緊急治水対策関連道路の整備 石原停車場戸田線(戸田橋)・舞鶴綾部福知山線(川北工区・私市橋)・綾部大江宮津線(大雲橋)・国道175号(阿良須)・舞鶴福知山線(南有路)の整備推進	○	・緊急輸送道路の整備 <対象中、完了：2箇所中1箇所完了(蒲入BP)、事業推進12箇所中12箇所、事業着手5箇所中5箇所>(95%) ・災害時孤立集落解消のための道路防災対策 <対象全2箇所完了>(100%) ・由良川緊急治水対策関連道路の整備 対象中1箇所完了(大雲橋)、5箇所で事業推進中
⑪	土砂災害のおそれがある区域を明確にし、警戒避難体制の整備を促進します。 ・指定予定の基礎調査結果の公表<100%[約260箇所] (㉔新規)> ・土砂災害警戒区域等の指定推進<1,200箇所[最終指定見込みの88%到達] (㉔実績 約2,300箇所[最終見込み推定 81%])>	◎	・基礎調査結果公表 <全262箇所公表済(100%)> ・区域指定 <1,200箇所に対し1,568箇所指定済(131%)>
⑫	府民生活部等と連携し、「災害からの安全な京都づくり条例(仮称)」を策定し、総合的な治水対策などを推進します。	△	・条例策定に向け府民生活部と検討を行い、議会に骨子案を報告 ・パブリックコメントを実施(H28.3～4) 【未達成要因・理由】 策定内容の精査に時間を要したため
⑬	災害危険情報の公表により避難行動を支援するとともに、地域住民等に災害危険情報がしっかりと伝わるよう、市町村と連携し、出水期までに広報・啓発を実施します。 ・浸水想定区域図の作成<西高瀬川や志津川など 10河川 (㉔新規)>	△	・広報啓発 「京都府防災情報等共有会議」を開催し、市町村に周知啓発を実施済(H27.5) ・浸水想定区域図の作成 <10河川に対し、11河川発注済(作成中)(0%)> 【未達成要因・理由】 H27.7の「水防法改正」「洪水浸水想定区域図作成マニュアル改訂」に伴う、対象降雨等の運用方法について、国土交通省との調整に時間を要したため

平成27年度 建設交通部 運営目標

※ 数値目標は< >囲みで表示

運営目標				達成区分	達成状況(数値目標の実績・達成率 未達成の要因・理由)
2	公共施設の計画的・効率的な整備、老朽化による事故ゼロを目指した維持管理を行うため、公共事業の長期的な見通しを示すとともにアセットマネジメントを推進します。				
	中期計画	府民安心の再構築 暮らしの安心	安心・安全に係る社会資本が適切に維持・更新されること		
	行財政改革P	⑤持続可能な財政構造の確立と人材の育成・強化			
	達成手段 (数値目標)			○	・個別施設計画 策定済: 舗装、港湾(舞鶴港)、河川護岸・堤防(特に重要箇所)、ダム 委託中: 橋梁、トンネル、法面・擁壁、排水機場、砂防、急傾斜地等、公園、住宅 H28策定: 海岸 ・「京都技術サポートセンター」 先進地調査(4事例)、庁内調整等を実施の上、組織形態を確定し、運営方針を定めた事業計画案を作成 ・橋梁点検 京都府道路メンテナンス会議等により市町村の体制やニーズに応じた取り組み支援 12市町村は京都府道路公社の一括発注による支援 4市町は国調査、9市町は独自調査等
達成手段 (数値目標)	①	・インフラの長寿命化を着実に推進するため、施設毎におけるメンテナンスの具体的手法を定めた「個別施設計画」を策定 (H27: 橋梁、舗装、トンネル、法面・擁壁、排水機場、ダム、砂防、急傾斜地等、公園、住宅) (H28: 港湾、海岸、河川護岸・堤防) ・市町村のメンテナンス業務を支援する「京都技術サポートセンター(仮称)」の平成28年度設立に向け、業務内容や運営方針を作成 ・全25市町村が橋りょう点検に着手できるよう支援			
	②	計画的点検を実施します。 <・道路: 橋梁及び舗装の予防補修を推進するため、橋梁400橋(全2036橋を57年毎に点検)及び舗装50kmの計画的点検を実施 施設の老朽化による第三者被害ゼロを目指し、トンネル15箇所(全61トンネルを5箇年毎に点検)の計画的点検を実施> <・河川: 実延長3,697km(左右岸計)のうち、出水期前に天井川・重点河川区分等に基づく700kmの点検を実施し、排水機場については年点検及び月点検を実施> ・海岸: 毎年、本格的な海岸利用(G.W.前)までに、海岸保全施設の点検を実施 ・ダム: 大野ダム、畑川ダムにおいて、施設の機能を良好な状態に保持するため、引き続き日常点検と定期点検を継続 ・砂防: 土砂災害発生時の影響度、施設の損傷度から点検計画を作成し、定期点検を実施 ・公園: 利用者の安全確保のため、引き続き日常点検と定期点検を継続 ・港湾: 京都舞鶴港における護岸、上屋等の点検を実施 港湾海岸(約131km)の内、海岸保全施設(約50km)における点検ガイドラインを作成し、定期点検を継続 ・住宅: 入居者等の安全確保のため、引き続き法定点検等を継続		○	<・道路: 橋梁:443橋の点検完了(111%) 舗装点検:84km完了(168%) トンネル点検:15箇所完了(100%)> <・河川:700km点検済(100%)> ・海岸:点検済 ・ダム:日常点検と定期点検を継続して実施済 ・砂防:インフラ長寿命化計画(個別施設計画)策定中(H28.9月完了予定) ・公園:利用者の安全確保のため、日常点検と定期点検を実施(プールの開園前の点検実施 H27.6) ・港湾:護岸・上屋の点検委託発注準備中、 海岸点検ガイドライン作成に向け調整中・点検実施中 ・住宅:遊具点検、消防設備・昇降機等実施済
	③	計画的修繕・更新を推進します。 <・道路: 京都の道・長寿プランに基づき、橋梁20橋及び舗装50km(損傷の著しい全区間完了)の補修を実施 修繕で対応できない小倉西舞鶴線(白鳥トンネル)、郷ノ口余部線(宇津根橋)、綾部宮島線(脇谷BP)の事業推進> ・河川: 点検結果をとりまとめて維持修繕計画の策定に着手し、次年度以降に計画的な修繕に着手 ・海岸: 施設点検に基づき、計画的な維持修繕計画の策定を推進 ・ダム: 大野ダム、畑川ダムにおいては、維持修繕計画を策定(H27年度完了)し、計画的な維持修繕の実施 ・砂防: 点検結果に基づく維持修繕計画策定を完了し、次年度以降に計画的な修繕に着手 ・公園: 計画的修繕の推進(丹波自然運動公園:浄化槽系統電気設備更新工事完了 山城総合運動公園:自家発系統電気設備更新工事完了) ・港湾: 港湾施設においては、点検結果に基づき京都舞鶴港の計画的な維持修繕を実施 <岸壁、臨港道路等4箇所実施予定> 港湾海岸においては、施設点検に基づき計画的な維持修繕計画を策定 <地方港湾(宮津港、久美浜港)20地区の内4地区を完了予定> ・住宅: 外壁や設備等の計画的な修繕と中村団地などの大規模建替団地の整備推進		○	<・道路: 橋梁35橋・舗装31kmの補修を実施、修繕で対応できない小倉西舞鶴線(白鳥トンネル)など3箇所事業推進中> ・河川: 点検結果に基づき修繕計画を委託済 ・海岸: 平成28年度に策定する海岸長寿命化計画と合わせて当該修繕計画を策定予定 ・ダム: 年度内に維持修繕計画を策定済 ・砂防: インフラ長寿命化計画(個別施設計画)を策定中 ・公園: 丹波自然運動公園:工事完了(H28.2)、山城総合運動公園:工事完了(H28.3) ・港湾: <港湾施設修繕4箇所実施中> <海岸維持修繕計画2箇所完了、2箇所実施中> ・住宅: 外壁改修、給排水管改修を要する住棟 11団地28棟のうち、9団地25棟工事発注済(残り2団地3棟発注準備中) 中村団地 平成27年度完成(45戸) 芥子谷団地 解体除却工事発注済

平成27年度 建設交通部 運営目標

※ 数値目標は< >囲みで表示

運営目標			達成区分	達成状況(数値目標の実績・達成率 未達成の要因・理由)
3 南海トラフ地震等に備えるため、府民の生命・身体・財産を守る地震防災対策を推進します。				
中期計画	府民安心の再構築 暮らしの安心	地震、津波、風水害等による被害が軽減されること		
達成手段 (数値目標)	①	緊急輸送道路の整備等を推進します。 ・緊急輸送道路（高速道路ネットワーク）の欠落区間の解消 京都縦貫自動車道丹波綾部道路（丹波～京丹波わち間）の完成 山陰近畿自動車道 野田川大宮道路（与謝天橋立～大宮森本間）の工事推進、大宮峰山道路の直轄権限代行事業の促進支援 ・緊急輸送道路（一般道路）の強化 ＜国道163号（北大河原BP）、国道178号（蒲入BP）の2箇所完了、国道178号（上野平BP）、国道307号（奥山田BP）、国道423号（法貴BP）、小倉西舞鶴線（白鳥トンネル）、綾部宮島線（脇谷BP）等12箇所事業推進、国道178号（袖志）、園部平屋線（船岡～殿田）など5箇所の事業着手＞【再掲】 ・第1次緊急輸送道路における耐震対策 ＜橋梁耐震対策推進：2橋完了（全体102橋の内100橋完了済）＞ ・第2次緊急輸送道路における耐震対策 ＜橋梁耐震対策推進：1橋完了、1橋推進（全体128橋の内126橋完了済）＞ ＜法面防災対策推進：4箇所完了（全体152箇所の内102箇所完了済〔67%〕）＞	○	◎ ・緊急輸送道路(高速道路ネットワーク)の欠落区間の解消 京都縦貫自動車道(丹波～京丹波わち間)供用(H27.7.18) ・野田川大宮道路:事業推進中 ・大宮峰山道路:促進支援のため、国、府、市で連絡調整会議を2回実施し、整備促進支援 ・緊急輸送道路の(一般道路)の強化 ＜対象中1箇所です完了、18箇所です事業推進中(95%)＞ ・第1次緊急輸送道路における耐震対策 ＜橋梁耐震対策推進:2橋完了(100%)＞ ・第2次緊急輸送道路における耐震対策 ＜橋梁耐震対策推進:1橋完了、1橋推進中(100%)＞ ＜法面防災対策推進:4箇所完了(100%)＞
	②	沿道建築物の耐震化を推進します。 ・人命救助活動に必要とされる緊急輸送道路を選定し、地震時に建物倒壊により閉塞のおそれのあるすべての沿道建築物の耐震化計画を策定		○ ・耐震化計画で指定する対象道路を選定済 ・事業化に向け、執行体制等について地元3市と協議を継続中
	③	大規模なホテル、病院等の耐震化を支援します。 ＜・地震に対する安全性を緊急に確かめる必要がある大規模建築物の耐震診断を100%実施（㉔実績 耐震診断18棟）＞		◎ ・平成27年度に補助対象としていた耐震診断義務化建築物は全て耐震診断に着手済＜㉔実績 耐震診断17棟(100%)＞
	④	木造住宅の耐震化を支援します。 ＜・耐震診断事業：800戸、耐震改修事業：本格改修300戸、簡易改修700戸（㉔実績 耐震診断665戸、本格改修183戸、簡易改修602戸）＞		○ ＜・耐震診断644/800戸、耐震改修事業：本格改修186/300戸、簡易改修868/700戸の交付受付済(94%)＞
	⑤	河川管理施設の耐震化を推進します。 ・天井川水路橋の耐震化の推進 天津神川の府道水路橋の工事着手、天神川のJR水路橋の耐震設計完了（全9橋の内2橋工事完了済） ・城陽排水機場の耐震設計の実施 ＜・府内の市街地を貫流する高盛土堤防を有する6河川について耐震性能調査を推進（全30河川の内19河川完了済）＞		△ ・天井川水路橋の耐震化の推進 天津神川:近接する上下水道、ガス管理者と計画・工法等の検討・協議を実施 【未達成要因・理由】 水路橋橋台の下に薬液注入を行う必要が生じたため 天神川:耐震設計予備設計完了(JR協議中) ・城陽排水機場の耐震設計 実施時期を長寿命化計画策定後に変更 ＜・曾我谷川等6河川で調査完了(100%)＞

平成27年度 建設交通部 運営目標

※ 数値目標は＜ ＞囲みで表示

運営目標				達成区分	達成状況(数値目標の実績・達成率 未達成の要因・理由)
4	景気回復の波を中小企業や府全域にまでしっかりと行き渡らせるよう、計画的かつ迅速な予算執行に努めます。			○	
中期計画	京都力の発揮	産業革新・中小企業育成	府内各地への産業立地が進み、雇用が創出され、地場産業が活性化すること		
行財政改革P	⑤持続可能な財政構造の確立と人材の育成・強化				
達成手段 (数値目標)	①	計画的かつ迅速に公共事業を執行します。 ・入札契約期間の短縮等、効率的な事務に努め、平成26年度繰越予算及び平成27年度予算の早期発注及び 確実な執行を図る ＜年間目標：平成26年度と同水準の公共事業費を確実に執行（㊹実績 約540億円）＞ ＜上半期目標：繰越予算の全額と平成27年度予算の60%を発注 （㊹実績 繰越予算の全額と平成26年度予算の52.8%）＞		○	＜平成26年度の9割の約490億円の公共事業費を執行 (91%)＞
	②	府内発注を推進します。 ＜・橋梁上部工等特殊な技術を要する工事や大規模工事を除き100%府内企業に発注（㊹実績 100%）＞		◎	＜・100%府内企業発注(H27.11まで:752件中、府内発注 工事等661件、橋梁上部工等特殊な技術を要する工事 等91件(100%)＞（H28.4末にH27数値確定）
5	「海・森・お茶の京都」などの地域構想を支援し、持続的な経済活動、交流人口の拡大や定住人口の増加を推進するため、府域の骨格をなす高速道路の未完成区間の早期解消とインターチェンジ周辺のまちづくりや、高速道路の効果を府域全域に広げる幹線道路の整備を推進します。				
中期計画	京都力の発揮	交流連帯	国土軸を構成する道路・鉄道・港湾・エネルギーパイプラインの整備等が進展すること		
中期計画	京都力の発揮	交流連帯	快適に移動ができ、移動にかかる所要時間が短縮されること		
	①	今後の道路整備構想の作成に着手し、構想素案をとりまとめます。 ・関西国際空港、京都舞鶴港、高速道路などを結ぶ、府域広域道路網整備構想素案のとりまとめ ・各地域の特色、まちづくり計画を踏まえた地域道路網整備構想素案のとりまとめ		○	・広域道路網整備構想素案のとりまとめに向け、関係機 関と意見交換を実施 ・地域道路網整備構想素案のとりまとめに向け、課題抽 出やまちづくり計画を踏まえた道路のあり方を意見交換
	②	京都縦貫自動車道の全線開通を支援します。 ・丹波綾部道路(丹波－京丹波わち間)：7月完成に向けた事業の支援・調整 ・京都縦貫自動車道の全線開通に向けたプレイベントの実施		◎	・「海の京都博」期間中、京都縦貫自動車道を含む周遊 割引を実施 ・7月10日全線開通プレイベントを実施

平成27年度 建設交通部 運営目標

※ 数値目標は< >囲みで表示

運営目標			達成区分	達成状況(数値目標の実績・達成率 未達成の要因・理由)
達成手段 (数値目標)	③	京都縦貫自動車道沿線のまちづくり促進を支援します。 ・京丹波PAと一体的な地域振興拠点整備の事業・工程調整を実施 ・海の京都エリアへの人の流れを促進させるため、全線開通に合わせた高速道路の周遊割引・観光施設等の割引を実施（商工労働観光部との連携）	○	・事業工程調整により、京都縦貫開通にあわせて地域振興拠点「道の駅 京丹波味夢の里」が完成 ・「海の京都博」期間中、京都縦貫自動車道を含む周遊割引を実施
	④	新名神高速道路整備促進とアクセス道路の整備を推進します。 ・城陽－八幡間：H28年度完成に向け工事促進を支援 ・大津－城陽間、八幡－高槻間：用地買収推進、地元設計協議の調整・支援 ・スマートインターチェンジ：城陽市東部丘陵地のまちづくり計画に併せたスマートインターチェンジの計画検討の支援 ・（仮称）宇治田原インターへのアクセス道路となる国道307号（城陽市市辺～奈島）の事業着手 ・八幡インター線（八幡市美濃山）：工事推進 ・宇治木屋線（犬打峠）：測量等の調査実施 ・宇治木津線：国が実施する計画段階評価調査の調整・支援		・城陽－八幡間：用地買収完了、全線にて工事推進中 ・大津－城陽間、八幡－高槻間：八幡・高槻間は用地買収のための調査開始。大津・高槻間は用地買収に着手 ・スマートインターチェンジ：本年度から、国による準備段階調査を開始。城陽市等関係機関によるスマートインターチェンジ準備会を設け、まちづくり計画との整合を図って計画策定中 ・国道307号（城陽市市辺～奈島）：事業推進中 ・八幡インター線（八幡市美濃山）：工事推進中 ・宇治木屋線（犬打峠）：地積調査を実施 ・宇治木津線：今年度から国による「計画段階評価を進めるための調査に着手。将来交通量推計など府としても必要な検討、国との調整を実施し、また、沿線市町とまちづくり計画を作成し、国に提案
	⑤	山陰近畿自動車道の道路整備を推進します。 ・野田川－大宮間の平成28年度までの供用に向け工事推進 進捗率約9割 ・大宮峰山道路の直轄権限代行事業の促進支援 ・峰山～網野間の直轄権限代行での事業化要望		・野田川大宮道路：平成28年度完了に向け事業推進中 ・大宮峰山道路：促進支援のため、国、府、市で連絡調整会議を2回実施 ・山陰近畿自動車道全線早期完成を国に要望
	⑥	高速道路の効果を府域全域に広げる幹線道路（緊急輸送道路等）の整備を推進します。 ・緊急輸送道路（一般道路）の強化【再掲】 <国道163号（北大河原BP）、国道178号（蒲入BP）の2箇所完了、国道178号（上野平BP）、国道307号（奥山田BP）、国道423号（法貴BP）、小倉西舞鶴線（白鳥トンネル）、綾部宮島線（肱谷BP）等12箇所事業推進、国道178号（袖志）、園部平屋線（船岡～殿田）など5箇所の事業着手> ・第1次緊急輸送道路における耐震対策【再掲】 <橋梁耐震対策推進：2橋完了（全体102橋の内100橋完了済）> ・第2次緊急輸送道路における耐震対策【再掲】 <橋梁耐震対策推進：1橋完了、1橋推進（全体128橋の内126橋完了済）> <法面防災対策推進：4箇所完了（全体152箇所の内102箇所完了済〔67%〕）>		・緊急輸送道路（一般道路）の強化 <対象中1箇所完了、18箇所事業推進中(95%)> ・第1次緊急輸送道路における耐震対策 <橋梁耐震対策推進：2橋完了(100%)> ・第2次緊急輸送道路における耐震対策 <橋梁耐震対策推進：1橋完了、1橋推進中(100%)> ・法面防災対策推進：4箇所完了(100%)>

平成27年度 建設交通部 運営目標

※ 数値目標は＜ ＞囲みで表示

運営目標				達成区分	達成状況(数値目標の実績・達成率 未達成の要因・理由)
6 沿線市町等との連携によるJR奈良線・山陰本線等をはじめとした広域幹線ネットワークの整備を推進します。					
中期計画	京都力の発揮	交流連帯	国土軸を構成する道路・鉄道・港湾・エネルギーパイプラインの整備等が進展すること		
中期計画	京都力の発揮	交流連帯	快適に移動ができ、移動にかかる所要時間が短縮されること		
中期計画	京都力の発揮	交流連帯	府域全体で生活交通の維持確保が進むこと		
達成手段 (数値目標)	①	J R奈良線・山陰本線の整備 (奈良線) - J R奈良線複線化・高速化第2期事業を推進します。 - 平成28年度複線化工事着手に向けた環境影響評価書の提出、鉄道施設設計の推進と鉄道施設変更認可申請 - 京都駅設備改良工事の推進 - 奈良線の愛称命名や駅舎整備など利用促進に向けた取組の推進 - J R奈良線複線化・高速化第2期事業に関連する周辺道路、河川を整備します。 - 向島宇治線（宇治街道踏切）の立体交差化事業推進、玉水駅西交通広場（上狛城陽線）の用地買収着手 - 弥陀次郎川天井川区間河床切下完了、戦川用地買収推進【再掲】 (山陰本線) - 京都縦貫幹線鉄道構想実現に向けた活性化勉強会を開催します。 - J R山陰本線活性化策の調査・研究を推進するとともに、府域の鉄道網整備の推進に向けた要望活動実施 府域の鉄道網整備の推進に向けた要望活動の実施 京都縦貫幹線鉄道等（J R奈良線・山陰本線・関西本線・片町線）の高速化、複線化等に係る整備・支援について、国への要望活動の取組を推進します。		◎	JR奈良線複線化・高速化第二期事業 - 環境影響評価準備書手続完了、H28.3から評価書の補正を縦覧し、手続完了 - 京都駅改良工事推進中 - 駅舎整備等利用促進に向けた取組推進 JR奈良線複線化・高速化第二期事業関連整備 - 道路、河川ともにJR西日本と概略設計完了など推進中 - 向島宇治線(宇治街道踏切):事業推進中 - 玉水駅西交通広場(上狛城陽線):用地買収着手済 山陰本線活性化勉強会 3回開催、活性化方策を検討(H27.6、10、1) - 園部駅利用者の実態調査実施 府域の鉄道網整備に向けた要望活動の実施 - 国への要望活動実施(H27.6、11)
	②	京都丹後鉄道の魅力アップに向けた取組を推進します。 - 特急車両のデザイン改修による魅力向上 - 京都丹後鉄道駅におけるアクセス交通再編を実施し京都丹後鉄道の利便性向上の取組を推進 - 運行会社とも連携した利用促進策の推進 ＜京都丹後鉄道利用者人数 200万人（㉔実績 184万人）＞		○	- 鉄道事業者において特急車両のデザイン改修を2編成行い、「丹後の海」として運行開始(H27.11) - 駅へのアクセス改善などを推進する駅再生アクションプランを策定。先導駅として丹後由良駅、久美浜駅での取組に着手。 - 利用促進策推進 ＜特急車両リニューアル等設備投資への支援、海の京都博事業の実施、利用促進に係る事業者向けの広報チラシ等の作成など鉄道利用の需要増に取り組み、H27.12までの利用者は1,434,158人(72%)、対前年度比約3.4%増＞
	③	広域交通インフラ整備に向けた取組 - リニア中央新幹線の京都誘致へ向けた取組 - リニア中央新幹線のルート選定と大阪までの同時開業の検討を国へ要望します。 - 北陸新幹線の整備促進に向けた取組 - 北陸新幹線のフル規格による早期全線整備を国へ要望します。		◎	- 国への要望活動実施(H27.6、11) - 国への要望活動実施(H27.6、11)。整備新幹線と党PT敦賀・大阪間整備検討委員会のヒアリングを受け、整備に向けた提案を実施(H28.2)。

平成27年度 建設交通部 運営目標

※ 数値目標は< >囲みで表示

運営目標				達成区分	達成状況(数値目標の実績・達成率 未達成の要因・理由)
7	国際ランドブリッジ形成のため、京都舞鶴港の日本海側拠点港計画を実現し、「物流」の港から「人流・物流」の総合ゲートウェイを目指します。				
中期計画	京都力の発揮	産業革新・中小企業育成	日本海側拠点港に選定された京都舞鶴港を通じた交易が活発化すること		
達成手段 (数値目標)	①	日本海側拠点港で選定された機能強化のため（国際海上コンテナ、国際フェリー・RORO船、外航クルーズ）、物流・人流に係る港湾整備を推進します。 【国際海上コンテナ】 ・国際ふ頭での2隻同時荷役を可能とするための物流機能強化を実施（H28完成目標） ①国直轄工事の促進支援（国際ふ頭岸壁70m延伸） ②ふ頭用地の造成 ③現在のガントリークレーンに加え、多目的クレーンを整備 ・国際ふ頭と西港地区を直結する臨港道路（和田下福井線）の高野川橋梁下部工の完了（H29高野川工区完了目標） 【国際フェリー・RORO船】 ・第2ふ頭での国際フェリー就航に向けた施設整備 【外航クルーズ】 ・マリナー・オブ・ザ・シーズ（13万トン級）を受け入れるための施設整備（国際ふ頭） ・多言語表記の観光案内板等、外国人観光客のための施設整備		△	【国際海上コンテナ】 ・国際ふ頭での物流機能強化 ①国直轄工事施工中（上部工、埋立） ②府工事施工中（仮護岸施工中） ③多目的クレーン発注準備中 ・橋梁下部工発注に向け用地買収中 【国際フェリー・RORO船】 ・就航状況を踏まえた施設整備内容の検討中 【未達成要因・理由】 運用業者の船舶購入の遅れに伴い、就航自体が開始されていないため 【外航クルーズ】 ・マリナー・オブ・ザ・シーズ受入施設整備完了 ・第2ふ頭旅客ターミナル供用開始
	②	京都舞鶴港を京都府の物流ネットワークの拠点とし、関西経済圏における日本海側ゲートウェイとしての役割をさらに発揮するため、対岸諸国との定期航路を拡充するとともに、クルーズ客船の誘致に取り組み、それぞれのニーズに合わせて京都舞鶴港の機能を強化します。 ・日韓露フェリーの利用拡大のための物流振興組織の設立 ＜コンテナ取扱量 15,000TEU（㊤実績 9,802TEU） 日韓露フェリーを利用した出入国者の数 5,000人（㊤新規） クルーズ客船の寄港決定数 18寄港（㊤実績 15寄港） クルーズ船乗客数 10,000人（㊤新規） 貿易取扱量 1,131万t（㊤実績 1,075万t） 定期航路数 4航路（㊤実績 3航路）＞		○	・個別企業訪問等により集荷活動中 ＜コンテナ取扱量:8,620TEU(57%) 出入国者数 約440人 寄港決定数:17回(うち2は宮津港)(94%) 乗客数 約9,600人(宮津港・伊根湾寄港を含む)(96%) 貿易取扱量 1,103万t(98%) 定期航路数 4航路(100%)＞
	③	関西一円とアジア・ヨーロッパ地域とを結ぶ国際ランドブリッジを形成する物流ルートの整備を推進します。 ・関西の南北の物流基軸となる京都縦貫自動車道の完成支援 ・高速道路ICへのシームレスなアクセスのための直轄国道27号（西舞鶴道路）の用地買収促進、臨港道路（上安久線）の測量設計着手支援		○	・京都縦貫自動車道全線供用(H27.7.18) ・国道27号(西舞鶴道路)の用地買収促進(43%) ・上安久線の測量実施に係る地元調整中
	④	プレジャーボートの適正管理及び利用環境改善の対策を推進します。 ・港湾区域において、国が策定した「プレジャーボートの適正管理及び利用環境改善のための総合的対策に関する推進計画」に定める地域計画案を策定 ・京都府プレジャーボート等係留対策協議会による合同パトロールの実施、放置艇の規制強化等		○	・港湾区域での地域計画案の素案作成済 ・京都府プレジャーボート等係留対策協議会を開催し、放置艇の規制強化等について検討(H28.2) ・放置艇の規制強化として、撤去等個別案件対応を優先して実施中

平成27年度 建設交通部 運営目標

※ 数値目標は< >囲みで表示

運営目標				達成区分	達成状況(数値目標の実績・達成率 未達成の要因・理由)
8 「海の京都」「森の京都」「お茶の京都」づくりを目指した取組を推進します。					
中期計画	京都力の発揮	希望に輝く地域づくり	「海の京都」「森の京都」「お茶の京都」の広域的な地域振興プロジェクトの展開		
達成手段 (数値目標)	①	「海の京都」戦略拠点及び戦略拠点間の施設整備を推進します。 ・[天橋立エリア]天橋立線(府中地区)景観整備等完了(地域主導)及び天橋立公園の施設リニューアルを完了 ・[久美浜エリア]香美久美浜線等(久美浜町)の修景舗装完了及び久美浜湊宮浦明線(久美浜町)の2車線改良の事業推進 ・[伊根浦エリア]伊根港線景観舗装等整備推進(地域主導) ・国道178号等に景観配慮型防護柵を設置完了 ・加悦岩滝自転車道線の旧駅整備及び薄層舗装を完了 ・戦略拠点施設の案内板設置完了		◎	・[天橋立エリア]天橋立公園の施設リニューアル7月上旬完了 ・[久美浜エリア]香美久美浜線修景舗装:完了(H27.6)、久美浜湊宮浦明線で2車線改良の事業推進中 ・[伊根浦エリア]伊根港線景観舗装等整備推進中 ・国道178号景観配慮型防護柵:完了(H27.7) ・加悦岩滝自転車道線旧駅整備及び薄層舗装の完了(H27.8) ・戦略拠点施設の案内看板12基完了(H28.2)
	②	「海の京都」周遊ルートの整備を推進します。 ・国道178号(蒲入BP)完成、国道178号(上野平BP)事業推進、国道178号(袖志)・浜丹後線(宮BP)事業着手など「丹後半島一周京都の南海遊ルート」の整備推進【再掲】		◎	・国道178号(蒲入BP)完了、3箇所事業推進中
	③	「森の京都」戦略的交流拠点エリア及び拠点間の整備を推進します。 ・京都広河原美山線(美山町)に案内標識等を整備推進、2車線改良の事業推進 ・綾部宮島線(肱谷BP)の事業推進【再掲】 ・[保津川かわまちづくりエリア(亀岡市)]桂川の遊歩道整備等完成(地域主導) ・[京丹波高原エリア(京丹波町)]道の駅「京丹波味夢の里」付近松山須知線交差点改良等完成(地域主導) ・[大江山・三岳山エリア(福知山市)]綾部大江宮津線歩道整備等推進(地域主導)		◎	・国道162号(美山町)他で案内標識:12基完了(H28.3) ・京都広河原美山線、綾部宮島線(肱谷BP)で事業実施中 ・[保津川かわまちづくりエリア(亀岡市)]事業実施中 ・[京丹波高原エリア(京丹波町)]事業実施中 ・[大江山・三岳山エリア(福知山市)]事業実施中
	④	「お茶の京都」戦略的交流拠点エリア及び拠点間の整備を推進します。 ・[宇治橋周辺地区(宇治市)]大津南郷宇治線(宇治市)の歩道整備・修景舗装の完成 ・[やわた流れ橋交流プラザ付近エリア(八幡市)]八幡城陽線上津屋橋(流れ橋)の復旧工事推進 ・[茶源郷エリア(和束町)]和束川の遊歩道整備等完成(地域主導) ・[わかさぎ温泉笠置いこいの館～笠置山エリア(笠置町)]白砂川親水護岸・遊歩道整備完成(地域主導) ・国道307号(宇治田原町)等に案内標識等を整備推進		○	・[宇治橋周辺地区(宇治市)]大津南郷宇治線(宇治市)の歩道整備:修景舗装の完成(H27.8) ・[やわた流れ橋交流プラザ付近エリア(八幡市)]八幡城陽線上津屋橋(流れ橋)の復旧工事完成 ・[茶源郷エリア(和束町)]完成済 ・[わかさぎ温泉笠置いこいの館～笠置山エリア(笠置町)]事業実施中 ・国道307号(宇治田原町)等 案内標識:7基完了(H28.3)

平成27年度 建設交通部 運営目標

※ 数値目標は< >囲みで表示

運営目標				達成区分	達成状況(数値目標の実績・達成率 未達成の要因・理由)
9 鴨川の治水対策や環境整備を推進し、府民に安心と憩いの場を提供します。					
中期計画	京都力の発揮	環境の「みやこ」	優れた景観や良好な生活環境の保全・創出が進展すること		
達成手段 (数値目標)	①	「千年の都・鴨川清流プラン」に基づく河川整備を推進します。 [安心・安全の鴨川をめざして] ・鳥羽大橋～名神右岸の間で低水、高水護岸整備推進 ・桂川合流点上流部の河川区域内行為者（耕作）との調整に着手 ・出水等により顕著に堆積した箇所の中州を除去 ・京都市との連携により「鴨川の治水に関する技術検討会」を設置し、大規模水害対策等の検討に着手 [千年の都・京都の美しい鴨川をめざして] ・平成27年設定の鴨川納涼床の許可審査基準100%適合を昨年度に引き続き達成するための指導を実施 ・鴨川納涼床店舗等に対して、エアコン室外機についての具体的指導を実施 [より一層多くの人々から親しまれる鴨川をめざして] ・勧進橋～くいな橋右岸の様々な色や開花時期の異なる桜の整備完成 ・橋の下の空間を活用し、鴨川にまつわる歴史や文化などの魅力を発信する鴨川ギャラリー事業を実施 <1箇所> ・河川利用者の親水性や利便性向上のため飛び石整備を検討 ・鴨川探検による体験学習、環境教育の実施 ・新プランに係る施策の利用実態、ニーズ調査の実施		○	・鳥羽大橋～名神右岸の間で低水護岸整備実施、高水護岸整備に向け地元調整中 ・桂川合流点上流部の河川区域内行為者との調整に着手(7/14事業説明会実施) ・河川濁水期(11～2月)に中州除去工事実施予定 ・「鴨川の治水に関する技術検討会」設置に向け、各機関と調整(京都市 3回、国 1回)。大規模水害対策等の設計を実施し検討に着手 ・鴨川納涼床の許可審査基準100%適合に向け、床設置の5月を中心に指導実施中 ・エアコン室外機について具体的指導を実施中 ・勧進橋～くいな橋右岸植樹:工事3月末完了 ・鴨川ギャラリー事業実施中 <御池大橋右岸・1箇所(11月整備完成)> ・飛び石修繕整備工事を実施済(西賀茂橋) ・鴨川探検実施:参加者41名(H27.8 小学生保護者) 鴨川探検実施(昆虫、草本)参加者34名(H27.10 小学生保護者) 鴨川探検実施(鳥類)参加者25名(H27.12 小学生保護者) ・河川空間利用調査実施(アンケート)
	②	鴨川ふれあい空間事業を推進します。 ・8月の鴨川納涼などでのイベント実施		◎	・鴨川納涼でステージイベント実施(H27.8)、特設舞台を設置し、市川海老蔵氏による特別公演を実施(H27.10)
	③	鴨川公園葵地区の整備に着手します。 ・整備計画の策定		○	・整備計画策定済(H28.3)

平成27年度 建設交通部 運営目標

※ 数値目標は＜ ＞囲みで表示

運営目標				達成区分	達成状況(数値目標の実績・達成率 未達成の要因・理由)
10	高齢者や子育て世帯はもとより、多様な世帯が居住し交流できる府営住宅などの整備を推進します。				
中期計画	府民安心の再構築	子育て・子育ての安心	出会い・結婚・妊娠・出産、不妊等の悩みが軽減されること		
中期計画	地域共生の実現	新たなコミュニティづくり	地域住民が交流する機会が増えること		
中期計画	地域共生の実現	新たなコミュニティづくり	にぎわいのあるまちづくりが進展すること		
中期計画	京都力の発揮	産業革新・中小企業育成	伝統産業や生活文化産業が新たな発展を遂げること		
達成手段 (数値目標)	①	新堀川魅力創造事業を推進します。 堀川通の「新しい顔」となる統一感のある魅力的な街並み景観形成に向け、マスターアーキテクトのもとで府、府住宅供給公社及び京都市関係部局による調整会議を設置し、沿道空間や建物外観に関するデザイン調整を実施し、再生計画や設計に反映		△	・マスターアーキテクトと外観デザイン等調整業務の委託契約を締結 【未達成要因・理由】 デザイン調整実施前に耐震工法等に関する課題が生じたため、対応方法を検討後、次年度デザイン調整実施予定 事業の遅延等により、関係者が必要に応じて集まり協議を行うことで対応
	②	少子化の進行など時代の流れにふさわしい新たな府営住宅政策を展開します。 「今後10年の、住宅政策のあり方及び府営住宅のストック管理・長寿命化のあり方」について、住宅審議会から答申を得る。併せて、府営住宅等の入居管理のあり方等について住宅審議会に諮問する。 - 府営住宅における子育て世帯向け住戸や新婚世帯向け住戸の募集を倍増する＜110戸／年（26実績 58戸）＞ - 府営住宅でのさらなる子育て世帯向け住戸の確保に向け、2戸1改善による規模増の推進（10戸）及び、大規模住戸に居住する単身者等の住替え支援（10戸）の試行的実施と検証を行う		○	・住宅政策のあり方について答申を得、中間とりまとめ（H28.3） ・長寿命化のあり方について答申を得、答申案を審議（H27.11） ・入居管理のあり方等のうち、府営住宅における自治会の役割（特に共益費の取扱い関係）について住宅審議会へ 諮問（H27.11） ・子育て世帯向け住戸等募集113戸（103%） ・2戸1改善設計発注済、住み替え支援4戸（40%）
	③	中村団地などの大規模団地建替えにおいて、子育て世帯を含む多様な世帯が居住し交流できるような整備を推進します。 ・中村団地（福知山市）：第1期の建設工事（45戸）を平成27年11月に完成予定。（全体計画100戸） ・芥子谷団地（舞鶴市）：第1期の建設工事（50戸）を発注。（全体計画200戸） ・向日台団地（向日市）：住戸ニーズ及び住環境等の調査や多子世帯向け等住宅の先進事例調査を実施		○	・中村団地：平成27年度完成（45戸） ・芥子谷団地：解体除却工事発注済 ・向日台団地：住戸ニーズや住環境等のアンケート調査や多子世帯向け等住宅の先進事例調査を実施
	④	コミュニティの再生を支援します。 ・コミュニティの活動拠点となる既設府営住宅集会所の改修等を実施＜8箇所＞		○	・既設集会所4箇所改修実施。残り4箇所の集会所は自治会にアリングを実施済

平成27年度 建設交通部 運営目標

※ 数値目標は＜ ＞囲みで表示

運営目標				達成区分	達成状況(数値目標の実績・達成率 未達成の要因・理由)
11	高齢者が住み慣れたまちで住宅に入居しやすい環境づくりを推進します。			○	
中期計画	府民安心の再構築	長寿の安心	医療・介護・福祉サービスが一体的に提供される地域包括ケア体制が充実すること		
中期計画	地域共生の実現	人権尊重	ユニバーサルデザインの考え方によるまちづくりや施設、商品等が増えること		
達成手段 (数値目標)	①	住宅セーフティネットの構築を図ります。 ＜・京都府居住支援協議会において高齢者等の民間賃貸住宅への円滑な入居の促進について協議するとともに、各地域で活動いただく居住支援アドバイザーとして、宅建士など15名の登録を目指す。＞ ・高齢者が安心して住み続けられる住宅確保のため、バリアフリー構造等を有し介護・医療と連携し高齢者を支援するサービスを提供する「サービス付き高齢者向け住宅」の普及促進を進める ＜500戸／年＞			◎ ＜・居住支援アドバイザー制度の登録(H27年度から) 25名(167%)＞ ＜・サービス付き高齢者向け住宅の登録 582戸(116%)＞
	②	府営住宅のバリアフリー化を推進します。 ・府営住宅の全ての新規入居者に対してバリアフリー化住戸を提供＜約600戸／年（㊤実績 595戸）＞ ・既設府営住宅（現行基準：5階建て片廊下型40戸以上）にエレベーターを設置（4基／年）するとともに、現行基準の見直し（対象住戸数の引き下げ）及び、設置可能住棟の検討を行う。			○ ・すべての新規入居者(507戸)に対し、バリアフリー化住戸を提供(100%) ・現行基準の見直し及び設置可能住棟の検討中
12	通学路の安全確保の推進など、総合的な交通事故防止対策を実施します。			◎	
中期計画	府民安心の再構築	暮らしの安心	交通事故が減少すること		
達成手段 (数値目標)	①	通学路等の安全確保を推進します。 ＜・歩道等の整備を西京高槻線（寺戸事務所前）、京都宇治線（五ヶ庄）など63箇所実施し、うち松山須知線（中台）、市島和知線（上川合～台頭）など11箇所完了、宮津養父線（下山田）など10箇所着手＞ ・通学路での安全確保のため、市町村教育委員会、市町村、警察など関係機関と連携した安全対策（合同点検）の推進			◎ ＜・歩道等の整備:63箇所実施(うち10箇所着手)し、うち12箇所完了(100%)＞ ・通学路での安全確保のため、関係機関と連携し、通学路の安全対策（合同点検）を25市町村で実施
	②	死亡事故発生箇所の交通安全対策を推進します。 ＜・国道175号（舞鶴市上福井）、国道312号（大宮町周枳）、宇治淀線（神明）の3箇所で実施＞ ＜・あんしん歩行エリアの宇治・南陵町地区3箇所実施、うち1箇所完了を図る。＞ ・交通事故減少のため急ブレーキ多発箇所についてカーナビデータを分析・現地点検の上、事故防止対策実施 ＜対策工事25箇所、現場点検50箇所実施（㊤実績 45箇所点検）＞			◎ ＜・事故危険箇所:対象全3箇所で事業を実施(100%)＞ ＜・あんしん歩行エリア:対象全3箇所実施中、うち1箇所完了(H27.8)(100%)＞ ・急ブレーキ箇所: ＜対策工事22箇所、現場点検50箇所実施(96%)＞
	③	自転車の通行環境整備を推進します。 ＜宇治淀線など3箇所で推進＞			◎ ＜・宇治淀線など3箇所で事業を実施(100%)＞

平成27年度 建設交通部 運営目標

※ 数値目標は< >囲みで表示

運営目標				達成区分	達成状況(数値目標の実績・達成率 未達成の要因・理由)
13 鉄道駅舎や道路など公共的施設等のユニバーサルデザインを推進します。				◎	
中期計画	地域共生の実現	人権尊重	ユニバーサルデザインの考え方によるまちづくりや施設、商品等が増えること		
達成手段 (数値目標)	①	道路のバリアフリー化を推進します。 ・市町策定の基本構想に基づく道路のバリアフリー化は、全体8地区15.19kmの内9.99kmで完了[66%]しているが、平成27年度更に向日市地区など3地区0.8kmで事業推進 ＜・歩行空間のバリアフリー化は、城陽宇治線（大久保）、宇治淀線（武番）など64箇所実施し、うち大津南郷宇治線（宇治市妙楽）など11箇所完了、志水西向日停車場線（向日市鶏冠井町）など10箇所着手＞			◎
	②	鉄道駅舎にエレベーター等の施設を整備し、バリアフリー化を推進します。 ・利用者3千人／日の府内駅舎のバリアフリー化に向けた事業者との調整、施設整備に対する支援 ・JR藤森駅、京阪深草駅等の完成により、駅舎のバリアフリー化 ＜83%[全体137駅のうち114駅完了]（㊤実績 81% 111駅完了）＞ 整備予定：JR藤森駅、阪急上桂駅、阪急松尾大社駅、阪急嵐山駅、JR京都駅、JR稲荷駅、JR宇治駅、近鉄大久保駅、京阪深草駅、阪急・京福西院駅		◎	・未整備箇所の推進について、鉄道事業者や市町村と推進に向けた調整を実施 ・JR藤森駅、京阪深草駅、近鉄久津川駅が3月に完成 ＜3月末で、140駅中、116駅が完了（83%）＞ 注)西山天王山駅、近鉄狛田駅、叡電修学院駅が乗降者数の増加により追加 137駅→140駅
14 住民参画・協働による公共事業を推進します。				○	
中期計画	地域共生の実現	地域力再生	公共事業等への住民参画・協働が増えること		
中期計画	京都力の発揮	環境の「みやこ」	優れた景観や良好な生活環境の保全・創出が進展すること		
達成手段 (数値目標)	①	府民との協働により、道路や河川、公共施設等の整備を進めます。 ＜府民公募型整備事業及び地域主導型公共事業への参加延べ人数 6,250人以上（㊤実績 6,000人）＞		◎	＜・6,335人参加（府民公募型1,535人、地域主導型4,800人 101.4%）＞
	②	ボランティア団体とのパートナーシップによる清掃活動等を推進します。 ・「さわやかボランティア・ロード」や「地域と一体となった歩道除雪」事業への参画団体の拡充 ・天橋立公園の松並木保全ボランティア「天橋立まもり隊」などの活動を府・市・地域団体の協働で実施 ＜活動参加者数 のべ4,000人＞ ・木津川運動公園（山砂利採取跡地）の自然再生を図る府民協働による森づくりの推進【再掲】 ＜H27植樹目標：累計8,850本、最終（H32まで）15,000本（㊤実績 累計 7,625本）＞ ・河川愛護活動支援の拡大や、交流を通じ、民間企業等の参画を促し、流域を意識した住民協働として環境保全活動を推進		○	・さわやかボランティア・ロード事業参画団体 108団体（27年3月末）→ 115団体（28年3月末）、 「地域と一体となった歩道除雪」事業参画団体 104団体、97,875m（26年度） → 104団体、102,750m（27年度） ・天橋立公園ボランティア参加者数 ＜4,185人（105%）＞ ・木津川運動公園植樹実績 ＜累計8,418本（95%）＞ ・鴨川クリーンハイク4回実施（鴨川を美しくする会主催）

平成27年度 建設交通部 運営目標

※ 数値目標は＜ ＞囲みで表示

運営目標				達成区分	達成状況(数値目標の実績・達成率 未達成の要因・理由)	
15	地域を最も良く知る市町村が行う定住人口増加へ向けた「地域のまちづくり」の取組を支援します。				○	
中期計画	地域共生の実現	ふるさと定住	住宅、上下水道、情報通信等の生活基盤が充実すること			
達成手段 (数値目標)	①	市町の意見を尊重し、地域のまちづくりを実現するための都市計画の見直しを行います。 ・市街化区域及び市街化調整区域の区域区分(線引き)について、H26年度に市町が策定した原案を踏まえ、北部・南部都市計画区域の都市計画を変更 ・福知山市等における都市計画道路の変更				○ ・北部・南部都市計画区域の都市計画変更 南部5都計(京都、宇治、綴喜、相楽及び南丹)の区域区分見直し並びに綾部都計の区域区分廃止について、京都府都市計画審議会にて了承済 ・福知山市等における都市計画道路変更について、京都府都市計画審議会にて了承済
	②	Iターン、Uターンを推進し、既存集落の活力維持に資するため、地域の実状や特性に応じたまちづくりを支援します。 ・市町による市街化調整区域内の地区計画策定<1地区以上(㊹新規)>				○ ・福知山市において、1地区の地区計画案を策定され、府への事前協議完了済(今後、市において法定手続)
	③	「道の駅」の整備を推進します。 ・国道163号(南山城村)の一体型「道の駅」整備推進及び支援				◎ ・南山城村と連携し、用地買収完了(H27.8)
16	地域のにぎわいを創出し、交流人口の増加を図るため、核となる施設の整備や充実を図るとともに、地域の活動を支援します。				○	
中期計画	京都力の発揮	環境の「みやこ」	優れた景観や良好な生活環境の保全・創出が進展すること			
中期計画	京都力の発揮	文化創造	新しい文化・芸術、スポーツの拠点づくりや活動が拡充すること			
達成手段 (数値目標)	①	鴨川環境整備を推進します。 ・勧進橋～くいな橋右岸の様々な色や開花時期の異なる桜の整備完成【再掲】 ・鴨川ふれあい空間事業でイベント実施【再掲】 ・鴨川公園葵地区の整備計画の策定【再掲】				◎ ・勧進橋～くいな橋右岸植樹:完了(H28.3) ・鴨川納涼でステージイベント実施(H27.8)、特設舞台を設置し、市川海老蔵氏による特別公演を実施(H27.10) ・整備計画策定済(H28.3)
	②	府民の快適な公園利用を確保する施設の整備・充実を図ります。 ・災害復旧事業が完成した伏見港公園等、都市公園の利用増進 ＜山城総合運動公園、丹波自然運動公園、伏見港公園、府民スポーツ広場、関西文化学術研究都市記念公園の利用者数(年間):282万人 うち伏見港公園 25万人(㊹実績 270万人 うち伏見港公園 14万人)> ・木津川運動公園 森づくりの推進 ＜H27植樹目標:累計8,850本 最終(H32まで)15,000本(㊹実績 累計 7,625本)>【再掲】 ・既存公園施設の整備推進 ＜淀川三川合流域:国及び周辺市町と連携協働し、京都府域淀川河川公園利用者数を35万人以上 淀川河川公園(国)におけるサービスセンターの工事着手> 鴨川公園葵地区の整備計画策定【再掲】 丹波自然運動公園:浄化槽系統電気設備更新工事完了【再掲】 山城総合運動公園:自家発電系統電気設備更新工事の完了【再掲】 桂川治水対策で影響を受ける既存運動広場の代替運動施設の整備着手				○ ＜・利用者数:274万人(97%) うち伏見港公園 27万人(108%)> ＜・植樹実績累計8,418本(95%)> ＜・河川公園利用者(H27.4～H28.2)約48万人(約137%)、サービスセンター管理棟 下半期工事着手> ・鴨川公園葵地区:整備計画3月末策定済 ・丹波自然運動公園:工事2月末完了 ・山城総合運動公園:工事3月末完了 ・桂川治水対策で影響を受ける既存運動広場の代替運動施設の整備:地元関係者、河川管理者と整備計画を協議中
	③	地域の優れた景観とそれを守り育てる地元の取組を支援し、地域の交流とにぎわいのあるまちづくりを推進します。 ＜・京都府景観資産の新規登録件数:1件以上>			◎ ＜・新規登録件数:3件(300%)>	

平成27年度 建設交通部 運営目標

※ 数値目標は< >囲みで表示

運営目標				達成区分	達成状況(数値目標の実績・達成率 未達成の要因・理由)
17 市町村などによる活力のある地域の形成と個性をいかした雇用創出につながるまちづくりへの取組を支援します。					
中期計画	地域共生の実現	ふるさと定住	住宅、上下水道、情報通信等の生活基盤が充実すること		
中期計画	京都力の発揮	産業革新・中小企業育成	府内各地への産業立地が進み、雇用が創出され、地場産業が活性化すること		
中期計画	地域共生の実現	新たなコミュニティづくり	にぎわいのあるまちづくりが進展すること		
達成手段 (数値目標)	①	駅周辺の都市基盤の機能強化を図る市街地整備に向けた取り組みを支援します。 ・駅周辺の機能向上を図る土地区画整理事業の推進 亀岡駅北地区(工事着手) 狛田東地区(都市計画道路狛田駅東線 概成) 八木駅西地区(工事着手)		○	・亀岡駅北地区(仮換地指定済、下半期工事着手) ・狛田東地区(都市計画道路狛田駅東線)工事中 ・八木駅西地区(仮換地指定済、下半期工事着手)
	②	I C周辺の都市基盤の機能強化を図る市街地整備に向けた取り組みを支援します。 ・I C周辺の土地区画整理事業を推進し、雇用創出増大を目指した工業団地の基盤整備 大井町南部地区(基盤整備、工場建築工事開始) 久世荒内・寺田塚本地区(工事着手)		◎	大井町南部地区(工業系宅地造成工事) 久世荒内・寺田塚本地区(H27.6工事着手)
	③	安全・安心で快適な市街地の実現に向けた地域のまちづくりを支援します。 ・地域のまちづくり構想(立地適正化計画)の支援(舞鶴市、長岡京市、南丹市) ・都市機能の向上と良好な居住環境の形成を目指したまちづくり構想(土地区画整理事業調査)の支援 (精華町菅井植田地区)		◎	・立地適正化計画の検討に着手(舞鶴市、長岡京市、南丹市) ・土地区画整理事業調査に着手(菅井植田地区)
	④	持続可能な地域社会を実現するため、交通ネットワークや結節点の機能強化を図ります。 ・小さな拠点等を活用した持続可能な地域社会づくりに向け、大学等と連携し、駅及び駅周辺のにぎわいを創出する計画を策定 ・「京都府北部地域連携都市圏」市町等と連携し、駅及び駅舎周辺への都市機能誘導、駅前広場の整備の方向性を検討 ・学研地域におけるスマート・バス・システムの導入について検討		◎	・駅再生プロジェクトアクションプランを策定。28年度から先導駅6駅(笠置駅、大河原駅、和知駅、山家駅、丹後由良駅、久美浜駅)で取組に着手。 ・平成29年度運行開始に向け、国、精華町、奈良交通㈱と調整を進め、接続バス試験運行を実施(H27.10) ・平成29年度運行開始に向け、精華町地球温暖化対策地域協議会を立ち上げ、国、精華町、奈良交通㈱と協議を進め、精華町地球温暖化対策推進計画(運輸部門編)を策定し、同計画に基づき環境省に奈良交通㈱が補助金申請を行った。
	⑤	交通に係る人材育成を支援します。 ・京都大学京都交通政策ユニットを支援し、行政、交通事業者等を対象に都市交通技術者の養成を実施 <受講者数20名> ・国土交通省と連携し、市町、事業者等の人材育成を支援<バス担当者会議開催2回、参加者数64人(㉗新規)>		◎	・8回開講済(H27.5～7)<受講者数25名(125%)> ・第1回会議(H27.5)、第2回会議(H28.2)開催済(参加者数78人(122%))

平成27年度 建設交通部 運営目標

※ 数値目標は< >囲みで表示

運営目標				達成区分	達成状況(数値目標の実績・達成率 未達成の要因・理由)
18	優良な建設産業の育成に向け、建設業を担う人材の確保・育成等への支援を実施します。			◎	
中期計画	京都力の発揮	産業革新・中小企業育成	府内各地への産業立地が進み、雇用が創出され、地場産業が活性化すること		
達成手段 (数値目標)	①	透明性・公平性を確保した上で、技術力のある企業の適切な利潤を確保するため、入札制度を適切に運用します。 ・担い手の中長期的な育成・確保のため、工事にかかる費用をより適切に反映した新積算基準を導入 ・地域の安心・安全や経済・雇用への貢献等を評価する総合評価競争入札、地域貢献重視型入札等を実施 ＜300件＞ ・4,500万円以上の一般競争入札で、予定価格の事後公表を拡大			
	②	建設企業の技術力向上を支援します。 ・技術力向上など人材育成のための府主催の企業研修の実施＜参加者数1,200人（㊤実績 1,111人）＞			
	③	建設業を担う人材の確保・育成支援に取り組みます。 ・「地域人づくり事業」を活用した事業をH26年度、H27年度の2カ年にわたり実施。建設業明日の担い手確保・育成事業によりH26年度中に雇用した若年者等に対し専門研修や企業実習等を行うとともに、建設業やりがいアップ支援事業による国家資格取得支援のための講習会等を通じ、建設業を担う人材確保・育成を支援＜100人＞			
19	府が求める「技術と経営に優れ、誠実で成長志向を持ち、地域に貢献する優良な企業」が活躍できる環境を整備するため、資格審査から入札・契約、工事・検査にわたる建設生産システム全般における取組を積極的に推進します。			○	
中期計画	京都力の発揮	産業革新・中小企業育成	府内各地への産業立地が進み、雇用が創出され、地場産業が活性化すること		
達成手段 (数値目標)	①	厳格な資格審査を実施し、的確な企業評価・入札参加資格を設定します。 ・建設業許可申請等の審査事務における一層の厳格化（「名義貸し」、「名ばかり営業所」の排除）のため、「営業所立入検査」の実施＜150件（㊤実績 149社）＞			
	②	受発注関係を適正化し、監督、検査体制を強化します。 ・専門技術やコンプライアンス知識に係る「実務研修プログラム」に基づく階層別基礎研修の実施 ＜4回（㊤実績 4回）＞ ・工事成績評価、技術評価の統一化及び検査技術の向上のための研修会の実施＜2回（㊤実績 2回）＞ ・工事の品質確保や下請企業へのしわ寄せ防止等の観点から、工事の各段階における履行状況確認の徹底			
	③	受発注者間の業務の円滑化・効率化に取り組みます。 ・情報共有システムの実証実験を試行に移行＜20工事（㊤実績 7工事）＞ ・発注者、施工者及び設計者間の設計意図の伝達及び情報の共有化を図る「工事施工調整会議（三者会議）」の実証実験を継続＜20工事（㊤実績 11工事）＞ ・工事関係資料の簡素化を推進			

平成27年度 建設交通部 運営目標

※ 数値目標は< >囲みで表示

運営目標				達成区分	達成状況(数値目標の実績・達成率 未達成の要因・理由)
20	地域高規格道路、鉄道駅周辺の整備など、交通基盤整備を推進します。				
中期計画	京都力の発揮	交流連帯	快適に移動ができ、移動にかかる所要時間が短縮されること		
達成手段 (数値目標)	①	関西文化学術研究都市へのアクセス向上のための道路整備を推進します。 ・山手幹線宮津菱田工区の用地取得推進・工事推進 ・国道163号精華拡幅(学研都市連絡道路)の国直轄事業の促進支援(用地取得等支援) ・都市計画道路東中央線の工事推進、用地取得推進 ・国道163号(木津東BP)の国による整備の促進支援(用地取得支援)			◎
	②	徒歩や公共交通機関で移動しやすいまちづくりを推進します。 ・駅へのアクセス道路の整備 都市計画道路宇治淀線及び都市計画道路三山木普賢寺線の完成・供用、都市計画道路並河亀岡停車場線及び玉水駅西交通広場(上狛城陽線)の用地取得推進・工事推進、御陵山崎線(Ⅲ工区)の事業着手			◎
21	地域の生活交通の維持確保と利用環境の改善や利用促進施策を推進します。				
中期計画	京都力の発揮	交流連帯	府域全体で生活交通の維持確保が進むこと		
達成手段 (数値目標)	①	交通事業不採算地域をはじめ、地域の生活交通として必要な路線バス等生活交通の維持・確保と公共交通ネットワークの構築による利便性の改善に努めます。 ・路線バス等のサービス改善を進め、乗合バス等の利用者を維持 <乗合バス利用者 1億7,200万人(24実績 1億7,155万人)> ・路線バスと鉄道の乗り継ぎ向上のため地域交通事業者間の連携を密にし、路線、ダイヤ、車両運用等を改善 ・バス待ち環境等バス停のあり様の検討を実施 ・地方創生時代の生活ネットワークのあり方について、大学と連携し調査・研究を実施			◎
	②	ICTを活用した鉄道、バス利用者の利便性の向上、乗合バスの定時運行等を推進します。 ・鉄道、バスにおけるICカードシステムの導入<3社(27新規)> ・バスロケーションシステムの導入<2社(27新規)>			◎
	③	企業、学校、団体などと連携したモビリティ・マネジメント(MM)に取り組み、公共交通ネットワークの活性化を推進します。 ・学校MMとしてバス・エコファミリーの広域実施<22市町(26実績22市町)> ・環境交通学習の出前事業実施<5校> ・免許更新時講習情報提供<30万人(26実績30万人)>			◎

平成27年度 建設交通部 運営目標

※ 数値目標は< >囲みで表示

運営目標				達成区分	達成状況(数値目標の実績・達成率 未達成の要因・理由)
22 鉄道不便地域の道路など、住民生活に不可欠な道路の整備を推進します。					
中期計画	京都力の発揮	交流連帯	府域全体で生活交通の維持確保が進むこと		
達成手段 (数値目標)	①	鉄道不在地域の道路整備を推進します。 ・地域幹線道路の整備推進 <国道307号奥山田BPなど3箇所工事推進> ・1.5車線の道路の整備推進 <和束井手線、京丹波三和線、舞鶴野原港高浜線、舞鶴宮津線など10kmを整備>		○	・地域幹線道路の整備推進 <国道307号奥山田BPなど3箇所事業推進中(100%)> ・1.5車線の道路整備推進 <対象全10km中9.3kmを整備(93%)>
	②	観光地や運動施設等へのアクセス道路の整備を推進します。 ・日本海観光を支援する道路整備 国道178号(蒲入BP)完成、国道178号(袖志)、浜丹後線(宮BP)事業着手など「丹後半島一周京都の新海遊ルート」の整備推進【再掲】 ・運動施設へのアクセス道路整備 郷ノ口余部線(宇津根橋)の用地取得推進・工事推進【再掲】		◎	・日本海観光を支援する道路整備 対象全4箇所事業推進中 ・運動施設へのアクセス道路整備 郷ノ口余部線(宇津根橋)の事業推進中
	③	連帯する地域間を結ぶ道路の整備を推進します。 ・地域間連携道路の整備 木津信楽線(瓶原)、西京高槻線(寺戸事務所付近)工事推進、国道429号(新庄)事業着手 ・合併支援道路の整備 <国道482号(丹後弥栄道路)、京丹波三和線(京丹波町下山～三宮)等7箇所工事推進> ・救急医療の連携を支援する道路整備 綾部宮島線(脇谷BP)、小倉西舞鶴線(白鳥トンネル)、国道178号(上野平BP)の事業推進【再掲】		◎	・地域間連携道路の整備 対象全3箇所事業推進中 ・合併支援道路の整備 <対象全7箇所事業推進中(100%)> ・救急医療の連携を支援する道路整備 対象全3箇所事業推進中

目標達成状況(達成区分)		件数	割合
目標達成「◎」(達成手段のすべてが◎)		5	23%
概ね達成「○」(達成手段の◎○が2/3以上)		17	77%
未達成「△」(達成手段の◎○が2/3未満)		0	0%
計(運営目標数)		22	

【達成手段(数値目標)の達成区分】
 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上)
 「○」…概ね達成(達成率90%～100%未満)
 「△」…未達成(達成率90%未満)